

平成 16 年 第 2 回日本鉱物学会・日本岩石鉱物鉱床学会
合同評議員会議事録

日時：平成16年9月23日（木）16：30～18：00

場所：岡山大学理学部（21講義室）

議長：藤野清志鉱物学会会長

書記：小山内康人（岩鉱学会）

出席者：藤野清志鉱物学会会長，小畑正明岩鉱学会会長，
赤荻正樹，赤坂正秀，荒井章司，石渡 明，板谷徹丸
入船徹男，大谷栄治，奥山康子，小山内康人，北村雅夫
工藤康弘，佐藤博明，下林典正，鈴木和博，田切美智雄
土山 明，富樫茂子，永井隆哉，長瀬敏郎，中牟田義博
中村栄三，西山忠男，平島崇男，藤巻宏和，松井正典
松原 聡，三浦裕行，溝田忠人，宮脇律郎，村上 隆
柳沢教雄，吉田武義 以上34名

議 題

1．報告事項

- (1) 統合雑誌出版の現状と今後についての報告
和文誌編集委員会委員長(藤巻)より編集状況と日本語論文のPDF化(J-Stageで公表)について報告があった。
和文誌編集委員会鉱物学会グループ責任者(松原)より編集状況と日本語論文のPDF化(34巻を目標とする)について報告があった。
欧文誌編集委員会委員長(藤野前編集委員長):
・編集状況の報告があり,投稿論文を増やす必要がある旨報告があった。
・新編集委員長(村上)および新編集委員(西山)の紹介があった。
・JMPS特集号について報告があった。
- (2) 「鉱物・岩鉱学会統合に向けたワーキンググループ」報告
(松井)
9月22日のワーキンググループ会合に基づき 事務局体制と統合後の学会名称について報告があった。
- (3) 次年度科研費助成金申請について(工藤)
17年度欧文誌用助成金申請は岩鉱学会会長名で会計常務委員がJMPS編集委員長と相談の上申請する旨,報告があった。
和文誌については鉱物学会から申請するかどうか 検討された。
- (4) IMA2006-KOBE関係等報告(大谷)
組織委員会が9月23日13:00から岡山大学理学部で開催された旨,報告があった。
また,2005年・愛媛大会ではIMA2006-Kobe関連のセッションを開催するよう依頼している旨,報告があった。
- (5) その他
三鉱連絡会では,愛媛大会での三鉱シンポジウム, IMA2006関連,地惑連携組織について検討される予定である旨,報告があった(吉田)。

2．審議事項

- (1) 2005年の年会開催地(愛媛大学)の状況報告(入船)
下記の予定が紹介され,開催時期について審議された後承認された。
日時:2005年9月22日(木)~24日(土)
場所:愛媛大学 共通教育講義棟
 - (2) 2006年の年会開催地(神戸大学)の状況報告(佐藤)
IMA2006-KOBEの日程に合わせて開催されることが確認され,審議の結果両学会とも総会のみを行うことが了承された。
 - (3) JMPS特集号について
藤野前欧文誌編集委員長より, JMPS 特集号(Ultrahigh-temperature metamorphism)発行に伴う赤字問題および超過ページの負担について状況報告があり,審議の結果,2分冊として発行することおよび招待論文以外は超過ページ負担を受け入れることで了承された。
 - (4) 「鉱物・岩鉱学会統合に向けたワーキンググループ」の今後について
小畑岩鉱学会会長からワーキンググループの継続について提案があったが,審議の結果,ワーキンググループによる最終答申を受けて,両学会長がまとめ役になり何人かのメンバーも加えて引き続き相談することが了承された。これにより,現在のワーキンググループは一応解散する旨が了承された。
 - (5) その他
年会におけるアブストラクト登録料について:今後両学会評議員会で議論する必要性が確認された。
年会の開催時期について:地質学会大会等,他学会との日程が近すぎる旨提案があり,2005年大会日程も含めて今後検討することが確認された。
- 今回の合同評議員会は,地球惑星合同大会(2005年5月22日~26日),千葉幕張メッセ)に際に行われる予定。